



発行：山形県高齢者福祉生活協同組合
 〒997-0812 山形県鶴岡市長者町17番18号
 Tel 0235-22-5669 Fax 0235-22-5681
 E-mail yamagata@koureikyou.or.jp
 ホームページ http://yamagata.koureikyo.jp/



あけまして
 おめでとう
 ございます

門脇 タケ子さん作

やまがた福祉生協インフォメーション

ヘルパーさん 募集

私たちと一緒に利用者さまに喜ばれる介護サービスを提供しませんか！やまがた福祉生協では県内各地域事業所で働いていただける訪問ヘルパーを募集しています。休職していた方も歓迎します。また、働く時間についても相談に応じます。75才まで働けますので、お気軽にお問い合わせください。

◎問合せ：右記、県内各地域事業所まで

本部 〒997-0812 鶴岡市長者町 17-18
TEL: 0235-22-5669

酒田地域
 ■こだま ☎0234-35-2955 (訪問介護・居宅介護支援)

新庄地域
 ■さんのほり ☎0233-28-9371 (訪問介護・居宅介護支援)

鶴岡地域
 ■ヘルパーステーション海老島 ☎0235-28-1760
 ■共同住宅 榎 ☎0235-23-9010

山形地域
 ■NPO 暮らし山形 ☎023-666-6547

米沢地域
 ■まごころ ☎0238-26-3881 (訪問介護・居宅介護支援)
 ■共同住宅まごころ ☎0238-24-7330

■組合員数・出資金総額

組合員数	4,524 人
出資金額	59,966,350 円

※R7.11.30 現在

「榎」のご意見・ご要望募集中!

皆様のお役に立つ広報誌にするため、感想を募集します。ご意見や取り上げてほしい内容、紹介したい人(もの)がある方は、本部または各事業所へご連絡ください。お待ちしております!

編集後記

前号に続き、地球温暖化について考察してみたい。先に温暖化の主な要因については記述したが、つまるところ人類の経済活動と、人として生きていくための多様な社会活動がすべてと云うことになる。温暖化の危機については数十年も前から、多くの科学者や識者達が警告してきたが、状況は悪化の一途をたどる。我々にしても今の生活を50年前に戻すことなど到底無理な話である。先月の10日からブラジルでCOP30が開かれた。各国から首脳級クラスが参加し、パリ協定の順守と今後の世界平均気温の上昇を1.5度以内に抑える為、温室効果ガス削減を協議するものだ。では、私達に何ができるのか？一つは化石燃料による発電を止め、再生可能エネルギーに切り替えること。山林や自然林の保護、石油を原料とするプラスチック、ビニールなどの過剰な使用をやめる。国や地域性もあるが、自家用車の使用を抑え、公共交通機関を使う。世界で練り返される馬鹿な戦争はやめる。そして何より、国の政策や個人が出来ることを科学的な知見に基づいて、世界共通の認識にしていく。それが温暖化から地球を救い、後世に引き継いでいく、唯一私達が出ることなのではないだろうか。

(M・K)

この機関誌「榎」の名前は、農民詩人真壁 仁 氏の師である詩人尾崎喜八先生の詩に由来するものです。老年の春を楽しむ「榎の巨木」の老いてなおエネルギッシュな高齢者を讃え、高齢協のシンボルとして機関誌のタイトルとしました。



酒田地域福祉事業所



明けましておめでとうございます。住み慣れた自宅や地域で、ご自身の望む生活を続ける事ができますよう、今年も精一杯お手伝いさせていただきます。本年もよろしくお願いいたします。

新庄地域福祉事業所

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。新庄さんのほりは立ち上げから24年、現在の事務所に移って10年目を迎えました。これからも利用者や家族のニーズに「断らない事業所」として地域に根差していきます。



山形地域福祉事業所

新年、明けましておめでとうございます。今年は新たな地域活動を模索しつつ、日々の職務に邁進して行く所存です。各事業所で協力して高齢協を盛り上げていきましょう!!



米沢地域福祉事業所

新年おめでとうございます。皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。本年も何卒よろしくお願いいたします。さて、当事業所では現在、一緒に働いていただける方を募集しております。ご興味のある方は、ぜひお電話にてお問い合わせ下さい。

- ・ 居宅介護支援事業所 「まごころ」 0238-26-3881
- ・ ヘルパーステーション「まごころ」 0238-26-3881
- ・ 住宅型有料老人ホーム「まごころ」 0238-24-7330



2026年 新年の挨拶

今年もやまがた福祉生協をよろしくお願いいたします!

ヘルパーステーション海老島

新年あけましておめでとうございます。今年も『ありがとう』を言ってもらえる事業所としてチーム一丸となって頑張ります!!



デアを募り、壁飾りの作成や新しく行事を取り入れ、楽しく笑顔の絶えない一年にしていければと思います。今年もよろしくお願いいたします。

共同住宅 榎

明けましておめでとうございます。昨年後半は入居者が定まらず、大変苦戦しました。今年は早めの行動で、空室の時期が無いように職員の意思統一を図ります。また、コミュニケーションの一環として、入居者・職員のアイ

デイサービスセンターみどり

明けましておめでとうございます。～アットホームな雰囲気大切に～慣れ親しんだ地域で、安心して暮らし続けられるよう、デイサービスセンターみどりでは、これからも充実したサービスを提供いたします。今年も、どうぞよろしくお願いいたします。



有料老人ホームみどり

入居者の皆様が安心して生活できるよう、スタッフ一同感謝の気持ちを込めて介護させていただきます。今年も、入居者の皆様に沢山の笑顔をお届けしていきます。2026年もよろしくお願いいたします。♡施設の雰囲気はInstagramで発信しています。



有料老人ホーム
みどり
Instagram



紅葉を見に鳥海山へ

鶴岡 本部

鶴岡地域では組合員交流活動の一環として、昨年からのバスツアーを始めて今回で3回目になります。10月7日は23名が参加し、鳥海山5合目の鉾立にある稲倉山荘で昼食を食べ、自由に散策をしました。この日は強風でしたが晴天に恵まれ、ちよっぴり早めの紅葉と最高の絶景を堪能できました。今後も春と秋の恒例行事として皆さんと楽しい思い出を作っていきたいと思えます。



コミュニティカフェこぶしで芋煮会

鶴岡 第一学区支部

鶴岡第一学区支部でコロナウイルス発生以前に運営していた《コミュニティカフェこぶし》を6月から再開しています。10月15日は21名参加しました。《脳いきいきマジッククラブ》の3名からマジックを披露して頂き、驚きと大爆笑で空腹になった所で、美味しい芋煮を皆で食べました。食後は加藤さんのギター演奏に合わせて懐かしい曲を楽しく歌って、大満足の1日でした。



紅葉狩り

新庄

11月7日、毎年恒例の紅葉狩りに出かけました。その日は天候にも恵まれ、徳良湖や奥の細道でも有名な山刀伐の壮大な紅葉に感動してきました。昼食にお蕎麦をいただきました、来年また来ることを楽しみに話しました。



事業所だより & 地域の取り組み

みどり

デイサービスセンターみどりに、新しい機能訓練の道具が増えましたので、ご紹介いたします！



足部の細かい位置感覚を調整トレーニングしバランス機能を維持向上する事で転倒予防に！

＋
動くボールを目で追い、考える事で認知症予防に!!

デイサービス利用者だけでなく、移動販売にいらっしやった組合員の方も待ち時間にご利用いただけますので、使ってみたい方は職員へお声がけください。

酒田

デイルームで健康チェック開催!

11月25日にデイサービスで使っていた部屋を開放し、本間病院友の会の健康チェックを行いました。今回初めての開催でしたが、近所の方を中心に約20人から来ていただき、友の会職員より血圧、血管年齢、骨密度測定などを行っていただきました。

「今まで行っていた場所よりこだまの方が近いので、こちらでやってほしい」、「健康チェックだけでなく、お茶のみサロンのように開催してほしい」との嬉しいお声をいただきましたので、これから地域のためり場として活用していきたいように考えていきます。



山形

新そばを食べる会開催!

11月26日、ガーデンテラス七日町で恒例の『新そばを食べる会』を開催致しました。毎年、山形市農協の理事の方が用意して下さいさるのですが、朝3時起きでそば粉から打ったそばは格別で、いたるところで『うまいなあ〜』という声が聞こえてきました。そばの茹で加減を見ながら、ユニークなお話をして下さる市農協理事が、『来年も来るから元気でな!』と大きな声で言って頂いたときの、入居者の満面の笑みが忘れられません。



米沢

10月5日、共同住宅まごころで芋煮会を開催しました。

職員が手作りした温かい芋煮は、地域の新鮮な食材を使用し、利用者から大好評でした。食堂は和やか雰囲気になりました。利用者の笑顔が溢れ、会話がはずみ、親睦が深まる素晴らしいひとときになりました。

次の行事を楽しみにする声も多く、共同住宅まごころでは、こうした活動を通じて利用者に喜んでいただける時間を提供していきたいと思えます。



お家で体操しませんか？

～フレイル予防で健康寿命を延ばそう～

寒い日が続き、冬が近づいてきました。
 背中(肩甲骨)を動かして身体を温めましょう!!
 ★肩甲骨を運動することで血行が促進され、筋肉の緊張が和らぎ、肩こりや腰痛の改善につながります。
 また、肩甲骨の周りには太い血管がある為全身の血行が良くなり、冷え対策やリラックス効果・自律神経のバランスを整える効果も期待できます。



- 体操のやり方
- 1 手を広げる
 - 2 後ろに手を引く10回
- ポイント
肩が上がらないように行う



我が家のペット自慢!



新庄 鈴木さんちのトラくん

ヘルパーさんが大好きなトラ君。ご主人よりもヘルパーさんが来ることを楽しみにしています。



ペット写真募集中!!

組合員さんのお名前、(伏せる場合はお知らせください。)、ペットお名前、一言添えて下記までお寄せください。お待ちしております。〒997-0812 鶴岡市長者町17-18 やまがた福祉生協本部まで
 ※送っていただいた写真はお返しできませんので、ご了承ください。



「STOP! 介護崩壊」署名ご賛同の御礼

2025年10月号で賛同を呼び掛けた署名ですが、たくさんの方より届いており、11月30日時点で556筆集まりました。山形県民主医療機関連合会を通じて、国会へ提出いたします。ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

しかしながら、11、12月に開かれた社会保障審議会で、2027年度の介護保険制度改正で、介護サービス利用料の自己負担割合を2割とする対象者を拡大する案、ケアプランを所得に応じ有料化する案を示しています。このままでは利用控えする高齢者も出てくる懸念があり、「保険あって介護なし」の制度になりかねません。引き続き、介護崩壊を招かぬよう訴えていきましょう!

また、今回署名用紙とともに「檜」の感想についてお手紙と切手の寄付を頂戴したり、直接用紙を持参された組合員から生の声をお聞きすることが出来ました。なかなか皆様の反応を伺う機会がないため、大変嬉しく、今後の制作の励みとなりました。ありがとうございました。

訪問介護の

今後について考える Part1



訪問介護を取り巻く環境

人口の29%が高齢者となるほど日本の高齢化が急速に進む中、在宅での介護を支える訪問介護サービスは、高齢者の生活の質を維持するうえで欠かせない存在となっています。しかし、増大する需要に対して、介護人材の不足や処遇改善の遅れ、報酬改定による経営難など、訪問介護事業所が直面する課題は山積みです。

在宅生活を支える訪問介護の価値

訪問介護の最大の価値は、高齢者が住み慣れた自宅で生活を続けられることにあります。施設入所に比べて、以下のようなメリットがあります。

生活環境の継続性



長年住み慣れた環境で過ごせることによる心理的安定

プライバシーの確保



自宅という最もプライベートな空間での生活維持

社会とのつながりの維持



地域コミュニティとの関係性継続

自己決定の尊重



自分のペースで生活できる自由度の高さ

費用面での優位性



施設入所に比べて経済的負担が少ない場合が多い



国立社会保障・人口問題研究所の調査によれば、高齢者の約6割が「可能な限り自宅で生活したい」と希望しています。訪問介護は、こうした高齢者の希望を叶え、尊厳ある生活を支えるための重要な社会インフラと言えるでしょう。

次号では、訪問介護事業所が直面する経営課題について考えていきます。